



二輪車事故を防げ!!!

県内では今年5月・6月に二輪車による重大交通事故が連続発生しています

- ① 5月1日(金) 昼 高山市 主要地方道
53歳男性が、カーブで転倒し重体
- ② 5月24日(日) 昼 飛騨市 国道
61歳男性が、カーブで転倒し死亡
- ③ 6月6日(土) 昼 郡上市 市道
54歳男性が、カーブで転倒しガードレールに衝突して死亡
- ④ 6月8日(月) 夜 美濃加茂市 国道
18歳男性が、交差点内で軽四乗用車と衝突して死亡

特にカーブ
での事故が
続発!!!



カーブ 走行の 鉄則

一、手前で必ず減速

カーブにさしかかる手前の直線で必ず減速しましょう。

二、バンク角はカーブに応じて

車体の傾け過ぎは転倒の原因になります。カーブに応じたバンク角で、視線は水平を保ちましょう。

三、カーブでのブレーキはできる限り避ける

カーブ途中での急ブレーキは、スリップ転倒の原因になります。カーブ手前でのブレーキに心がけ、カーブ途中でのブレーキは極力避けましょう。



岐阜県警では交通安全情報を配信しています!

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/police/kotsuanzen/>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



ツイッター



交通安全情報

二輪車の事故を防止するためには・・・

① 速度を出しすぎない！！

二輪車による速度の出し過ぎは、四輪車と違い、有事の回避・制動時にバランスを崩して転倒するリスクが伴います。安全な速度で走行しましょう。

② 死角に入らない！！

四輪車には見通しがきかない範囲(死角)があります。二輪運転者は、この死角に入り込まないように注意して運転しましょう。

③ 保安用品の装着！！

二輪車事故被害軽減のため、ヘルメットはもちろん、二輪車用プロテクターやエアバックジャケットなどを装着しましょう。

④ 明るい服装や反射材着用を心がける！！

夜間の二輪車は、昼間よりさらに見落とされやすくなります。白や黄色など、目立つ色の服装や反射材の着用など、他の車から発見されやすい格好で乗車するよう心がけましょう。

⑤ 二輪車の特性を十分理解する！！

特に、交差点での右折・直進時は、相手車両から見落とされやすいなど、二輪車のデメリットを理解した上で走行しましょう。

・・・これからは梅雨の季節です・・・



雨天時の走行は・・・

1 晴天時よりも速度を落とし、車間距離を多くとる

雨天時は、路面が滑りやすくなり、停止距離が長くなります。晴天時よりも速度を落とし、車間距離も多くとって走行しましょう。

2 追い越し・並走時は要注意

2車線以上の道路における追い越し時や、他車両との並走時は、雨・水しぶきにより視界が極端に悪くなり、他車両から見落とされやすくなります。

3 「急な操作」は事故のもと

路面の湿潤により、「急発進」「急ハンドル」「急ブレーキ」など、急な操作はスリップ・転倒のリスクが高まります。ブレーキは小さく数回に分けてかけるなど、運転操作の基本を守り、危険を避けましょう。

4 アスファルト以外は危険

鉄板やマンホールのふた、レールを横切る等、アスファルト以外の場所を通行するときは、滑りやすく、転倒のおそれがあります。十分注意しましょう。

5 深い水たまりは避ける

深い水たまりに入ると、ブレーキが効かなくなったり、ハイドロプレーニング現象の原因にもなります。できる限り避けて通行しましょう。